

平成25年度ISO/TC46 国内委員会第1回本委員会 議事録

日 時 : 平成25年 7月22日(金) 10時00分～11時30分

場 所 : 文京シビックセンター5階 会議室B

出席者 : 委員長 菅野 育子 愛知淑徳大学
委員 宮澤 彰 国立情報学研究所
植村 八潮 一般社団法人電子出版制作・流通協議会
永田 治樹 立教大学
佐藤 尚子 国立国会図書館
中島 康比古 国立公文書館
樋口 清一 社団法人日本書籍出版協会
原田 智子 社団法人情報科学技術協会
オブザーバ 川瀬 直人 国立国会図書館
関係者 亀山 孝広 経済産業省
事務局 小野寺夏生 一般社団法人情報科学技術協会
日夏 健一 一般社団法人情報科学技術協会
光富 健一 一般社団法人情報科学技術協会
鈴木 吉之 一般社団法人情報科学技術協会
オブザーバ 木元 和宏 一般財団法人日本規格協会

(敬称略・順不同)

配布資料 : (資料1) 平成25年度実施計画書
(資料2) 平成25年度 ISO/TC46 国内委員会構成(案)
(資料3) 平成25年度 ISO/TC46 投票案件について
(資料4) 平成25年度 ISO/TC46 審議案件について
(資料5-1) ISO/TC46 WG2 WG3 会議出席報告(宮澤彰)
(資料5-2) ISO/TC46/SC4 会議出席報告(川瀬直人)
(資料5-3) ISO/TC46/SC9 会議出席報告(菅野育子)
(資料5-4) 2013 SC11 パリ総会報告(保坂裕興)
(資料5-5) ISO/TC46 総会(closing meeting)出席報告(菅野育子)
(資料6) Unique Item Identifier NWIP の SC9 移行について(宮澤彰)

前回議事録の確認

前回議事録の確認を行い、承認された。

議 事 :

1. 平成25年度実施計画書について(資料1)

事務局より、資料に基づき、TC46「情報とドキュメンテーションに関する国際標準化」に関する、平成25年度実施計画について、説明があった。

2. 平成25年度 ISO/TC46 国内委員会について(資料2)

事務局より、資料に基づき、平成25年度 ISO/TC46 の委員会構成と、本委員会構成メンバーの説明があり、自己紹介を行った。

3. 平成25年度の ISO/TC46 投票報告について(資料3)

事務局より、資料に基づき、2013年4月以降、以下の投票を行ったとの説明があった。

ISO/CD5127 Information and documentation–Vocabulary

Ballot on the interest of TC to reactivate SC10

N2441 Request from ISBN to become A-category liaison

ISO/FDIS 3166-1 (Ed 3) Codes for the representation of names of countries and their subdivisions -- Part 1: Country codes

ISO/FDIS 3166-2 (Ed 3) Codes for the representation of names of countries and their subdivisions -- Part 2: Country subdivision code

ISO/FDIS 3166-3 (Ed 2) Codes for the representation of names of countries and their subdivisions -- Part 3: Code for formerly used names of countries

4 . 平成 25 年度 ISO/TC46 投票案件について (資料 4)

事務局から、資料に基づき、以下の投票審議案件についての報告があった。

ISO/CD 7098 Information and documentation -- Romanization of Chinese

(締切日 2013/11/05)

審議の結果、回答については、締切日までに対応することになった。

5 . ISO/TC46 パリ総会状況報告について

パリ総会に出席した各委員より、資料に基づき、以下の報告があった。

(1) ISO/TC46 WG2 WG3 会議出席報告 (宮澤彰委員) (資料 5 - 1)

- ・WG2 は国名コードに関する WG で、問題点として次のことがある。1) 50 年というリザーブ期間は短すぎる。2) 国名との "visual association" という原則は妥当か？ 3) 国名との "visual association" という原則は妥当か？ これらの検討課題が確認された。
- ・WG3 は翻字およびローマ字化の WG で、現在抱えている問題は中国語に関してである。

(2) ISO/TC46/SC4 会議出席報告 (川瀬直人 SC4 委員) (資料 5 - 2)

- ・2 つの WG と総会が開催された。
- ・WG14 は新しい ILL を作るグループであり、これまでの検討経緯と CD を検討する際の Key issues について検討した。
- ・WG11 は図書館で使う RFID についての規格を検討する WG である。日本提案の ISO 28560-5 はその提案が通らず、ISO28560 から切り離して、SC9 に移すことを WG11 から提案することが了承された。
- ・ISBN Agency が SC4 のリエゾンになった。
- ・ISO23950 は広く使われている。一方、SRU は OASIS 標準となり、OASIS も SRU の ISO 化に肯定的であり、ISO 化に向けて検討を進める。
- ・DC Terms の Fast Track での ISO 化を進めるため、Dublin Core Metadata Initiative とリエゾンを確立した。
- ・AFNOR からアーカイブ情報の交換に関して、検討中の規格 (MEDONA) についてプレゼンがあった。

(3) ISO/TC46/SC9 会議出席報告 (菅野育子委員長) (資料 5 - 3)

- ・ SC9/WG11 ISO/CD17316 International standard document link は、中国からの提案であるが、DIS 段階 5 月 16 日投票結果からコメントへの対応を検討したが、7 章と付録 C の修正がかなり難しい。しかし、2015 年に IS 化を目標としている。
- ・ ISO3901 International Standard Recording Code (ISRC) の改定が始まっている。
- ・ 2013 年、2014 年 Systematic reviews が 8 件報告されている。
- ・ ISO 2108:2005, Information and documentation - International standard book number (ISBN) [last confirmation 2008-12-15] について、International ISBN Agency からの要請に従って、SC 9 は改訂作業の準備を行うこととした。

(4) 2013 SC11 パリ総会報告 (保坂裕興委員) (資料 5 - 4)

- ・ 保坂委員が所用で出席できないため、資料の内容について、各自資料に目を通していただくことになった。

(5) ISO/TC46 総会(closing meeting)出席報告 (菅野育子委員長) (資料 5 - 5)

- ・ WG7 Presentation of periodicals は雑誌の電子出版に関する GW で、TC46 は出版界の専門家選出を依頼する。
- ・ SC10 (紙の保存に関する SC) の再設立をすることがほぼ決定した。

6 . Unique Item Identifier NWIP の SC9 移行について (資料 6)

資料に基づき、Unique Item Identifier NWIP の SC9 移行について、以下の報告があった。

- ・ NWIP 28560-5 Information and documentation -- RFID in libraries -- Part 5: unique item identifier (UII) for libraries は、日本が TC46/SC4 に提出し 2012-09-01 の投票で NWIP として登録されたが、WG での検討の結果、UHF 帯 RFID での UII の規定は 28560-4 にもりこまれ、28560-5 は独立した新しい WI とすべきというものであった。これに沿って、2013-06-06 の TC46/SC4 総会において、SC9 からの NWIP 提出が推奨された。

7 . その他

事務局より、TC46 共有ファイル「どこでもキャビネット」の紹介を、プロジェクトを使って行った。

(以 上)